

事業内容

○母子保健医療向上のため、周産期母子医療センター及び周産期連携病院（以下「周産期センター等」という。）から収集する母子のデータにつき、今年度から以下のとおり活用 【事業委託先：国立成育医療研究センター】

① 母子医療統計の改定

改定のポイント

- 妊婦やその家族、妊娠を望む方が参考となり、健康管理の促進・必要な医療や支援の選択に役立てる内容に

内容

- 病院機能別の妊娠に関わる合併症や早産への対応状況を掲載
- 地域別・病院機能別の出産の状況をグラフで可視化
- 用語の説明や傾向の分析を都民向けに分かりやすく記述

今後の活用方法

- 区市町村、都保健所、周産期センター等に配布
- 都ホームページにて公開

➤産科の診療時、行政の妊婦相談事業等で広く周知

② 臨床データ分析

令和7年度テーマ：「無痛分娩・NICU入院児等に関する実態把握」

（無痛分娩）

- 実施状況（ブロック圏内外・都外別）
- 取扱分娩のうち、無痛分娩の割合の施設分布
- 無痛分娩を利用する患者の受療動態

（NICU入院児等）

- 入院状況（ブロック圏内外・都外別）
- NICU/GCU退院までの入院期間の分布
- 退院後の通院回数・在宅医療の実施率

令和8年度テーマ（案）

「胎児救急搬送システムの対象例」「無痛分娩・NICU入院児等（R7テーマ継続）」